

平成28年6月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成28年 6月28日(火) 開会 15時00分 閉会 15時35分

2. 場 所 福井市企業局3階301会議室

3. 出席者 教育委員長 玉木 誠
教育委員 佐藤 藤枝
教育委員 木村 敦子
教育委員 春木 伸一
教育委員(教育長) 内田 高義

<事務局職員>

| | |
|----------|-------|
| 教育部長 | 村田 雅俊 |
| 少年対策参事官 | 小林 淳一 |
| 教育次長 | 倉 美幸 |
| 生涯学習室長 | 高柳 博彰 |
| 図書館統括館長 | 有田 康弘 |
| 教育総務課長 | 松浦 茂一 |
| 学校教育課長 | 吉川 雄二 |
| 保健給食課長 | 川上 順子 |
| 青少年課長 | 松田 幸治 |
| スポーツ課長 | 村西 正明 |
| 文化財保護課長 | 天谷 賢一 |
| 図書館副館長 | 吉田 淳一 |
| みどり図書館長 | 高間 明夫 |
| 桜木図書館長 | 白崎 卓 |
| 調整参事 | 西行 裕 |
| 教育総務課副課長 | 北 隆幸 |
| 教育総務課主任 | 山本 恭唯 |
| 教育総務課副主幹 | 吉田 浩一 |

4. 議 題

議 事

第8号議案 福井市学校給食運営委員会委員の委嘱について

第9号議案 福井市社会教育委員の委嘱について

報 告

(1) 平成29年度 単独調理校調理業務委託について

(2) 平成29～33年度 南部学校給食センター業務の一部委託について

(3) 食物アレルギー対応調査結果

5. 議事の経過

- (1) 開会、委員長あいさつ
- (2) 会議録署名委員の指名 木村敦子 委員 春木伸一 委員
- (3) 議事の要旨

| | |
|-----------------|---|
| 玉木委員長 | まず、第8号議案 福井市学校給食運営委員会委員の委嘱について、事務局から説明を求める。 |
| 事務局 (保健給食課長) | 福井市学校給食運営委員会委員の委嘱について、福井市学校給食運営委員会規則第2条の規定に基づき、新たに委嘱するものである。役員等の交代により、14名中11名が新任となっている。任期は平成28年7月1日から平成29年6月30日までである。 |
| 玉木委員長 | ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。 — 特に意見なし — |
| 玉木委員長 | それでは第8号議案 福井市学校給食運営委員会委員の委嘱について、原案の通り承認することでご異議ないか。 — 異議なしの声 — |
| 玉木委員長 | 第8号議案を原案の通り承認する。 |
| 玉木委員長 | 次に、第9号議案 福井市社会教育委員の委嘱について、事務局から説明を求める。 |
| 事務局 (生涯学習室長) | 福井市社会教育委員の委嘱について、福井市社会教育委員に関する条例第2条第2項の規定に基づき、新たに委嘱するものである。現在16名を委嘱しているところであるが、役職等の交代により、8名が新任となっている。任期は平成28年7月1日から平成29年6月30日までである。 |
| 玉木委員長 | ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。 — 特に意見なし — |
| 玉木委員長 | それでは第9号議案 福井市社会教育委員の委嘱について、原案の通り承認することでご異議ないか。 — 異議なしの声 — |

| | |
|-----------------|---|
| 玉木委員長 | 第9号議案を原案の通り承認する。 |
| 玉木委員長 | 次に報告事項に移る。報告（1）平成29年度単独調理校調理業務委託について、事務局からの説明を求める。 |
| 事務局 (保健給食課長) | <p>本市では公立の幼稚園、小学校、中学校の児童生徒及び教職員約23,000名に、3箇所の学校給食センターと38校の単独調理校により完全給食を提供しているところである。しかし単独調理校では、正規調理技師の退職等による減少により、現在の体制での学校給食の提供が困難になることが見込まれることから、現在の体制を維持しつつ、経費節減と効率的な運営に努めると共に、より安全安心で美味しい学校給食の提供のため、業務委託を推進しているところである。</p> <p>平成29年度の方針としては、これまでの中藤小、木田小、東安居小、湊小の4小学校に加え、社南小学校を業務委託とする予定である。なお今後は、調理技師数や児童生徒数を勘案しながら対象校を増やしていく。</p> |
| 玉木委員長 | ただ今の報告について、何か質問等はないか。 |
| 春木委員 | 現在委託している業者は複数いるのか。 |
| 事務局 (保健給食課長) | 現在、中藤小、木田小、東安居小と湊小で3つの業者に業務委託しているところである。 |
| 春木委員 | 栄養教諭や学校栄養職員は全学校に配置されているのか。 |
| 事務局 (保健給食課長) | 概ね7～8校に1人の割合で配置されている。それぞれ担当校が決まっており、定期的に巡回指導している。今回調理業務委託を行なう学校は、栄養教諭や学校栄養職員が常駐している学校である。 |
| 春木委員 | (栄養教諭や学校栄養職員の)定員を増やす考えはないのか。 |
| 内田教育長 | 栄養教諭や学校栄養職員は県費負担教職員であるため、県のほうで定数管理を行なっているが、配置を増やしてもらうよう働きかけを行なっている。 |
| 玉木委員長 | 管理栄養士の資格を持っている職員はいるのか。 |
| 事務局 (保健給食課長) | 栄養教諭は管理栄養士の資格が必須である。 |
| 玉木委員長 | 他に何かないか。 |

— 特に意見なし —

玉木委員長

次に報告（２）平成２９～３３年度 南部学校給食センター業務の一部委託について、事務局からの説明を求める。

事務局
（保健給食課長）

南部学校給食センターでは平成２１年４月から調理業務を委託しているが、現在２期目が今年度末に終了することに伴い、引き続き５年間、民間業者に調理業務を委託するものである。

南部学校給食センターは、昭和５９年４月に開設し、小学校８校、中学校６校分を受け入れている。５月現在、５,３４７食を２献立方式で実施している。

今後のスケジュールとしては、単独調理校調理業務委託同様、今年度中に業者選定を行い、２９年４月からの委託を目指している。

玉木委員長

ただ今の報告について、何か質問等はないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

次に報告（３）食物アレルギー対応調査結果について、事務局からの説明を求める。

事務局
（保健給食課長）

先月の定例教育委員会で質問のあった、食物アレルギーの対応について報告する。６月１日現在、在籍児童生徒数は小学校１４,１７８人、中学校６,７４１人であるが、うち食物アレルギーの既往がある児童生徒数は小学校８６３人、中学校４８８人である。

— 以下、資料をもとに状況の説明 —

玉木委員長

ただ今の報告について、何か質問等はないか。

春木委員

学校でのアナフィラキシー発症について、ショック症状までなったケースはあるのか。

事務局
（保健給食課長）

ショック症状までなったケースはない。ただし、少し息苦しいという症状が出て、エピペンを使用した上で、救急車で搬送された事例はある。

春木委員

先生方はエピペンの使用方法の研修は受けているのか。

内田教育長

年度当初に該当する児童生徒がいる学校が主体となって、研修を行なっているようだ。

春木委員

ある程度の研修を受けておかないと、間違っって逆に刺してしまうことがある。

| | |
|------------------|---|
| 事務局 (学校教育課長) | 県主催の新任教頭研修の中で、エピペンの使用方法の研修がある。 |
| 玉木委員長 | 他に何かないか。 — 特に意見なし — |
| 玉木委員長 | 予定していた報告事項は以上であるが、他に何かないか。 |
| 事務局 (図書館副館長) | 福井市立図書館開館４０周年記念として、内田 樹 先生の講演会を７月１７日（日）午後２時からフェニックスプラザにおいて開催する。 |
| 事務局 (教育総務課長) | 今年度第１回の総合教育会議を、６月３０日（木）午後１時３０分から、福井市役所３階庁議室にて開催するので、ご参加いただきたい。 |
| 玉木委員長 | 最後に事務連絡をお願いする。 |
| 事務局 (教育総務課主任) | 次回の定例教育委員会について、７月２８日（木）午後３時から、場所は福井市役所８階第３委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。 |
| 玉木委員長 | 以上をもって会議を終了する。 |

平成２８年 ７月２８日

署名委員 木 村 敦 子

署名委員 春 木 伸 一

会議録作成職員 吉 田 浩 一